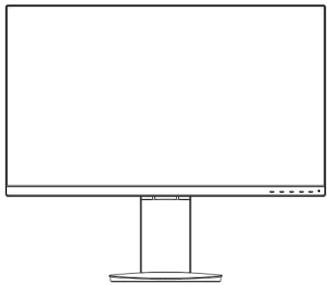


NEC

液晶ディスプレイ

MultiSync® E243F

MODEL : E243F



- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、完全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載されている画像およびイラストは参考用ため、実際と異なる場合があります。
- 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項および(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PCリサイクルマーク お申込みのご案内

この窓は、弊社ディスプレイをお買い上げいただきありがとうございます。資源有効利用促進法に基づき、本商品をご購入いただいた人のお客様には、お申込みにより無償でPCリサイクルマークのシールをお送りします。

個人のお客様の場合：
PCリサイクルマークのお申し込みは、リサイクル窓口ホームページから受け付けます。詳しくはWebサイト(<https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html>)をご参照ください。
支給されたPCリサイクルマークのシールをディスプレイ本体の見やすい場所に貼り付けてください。

注意： 1度剥がしてしまうと2度貼りができないため無効となりますので、貼り付け時には十分に留意願います。また、PCリサイクルマークの再発行は有償となります。紛失、汚損等にはご注意ください。

法人のお客様の場合：
PCリサイクルマークのお申込みは、おこなえません。また、PCリサイクルマークが添付された商品を排出する場合でも産業廃棄物の扱いとなります。

| | | |
|----|------|--|
| 9 | 禁止 | ヘッドホンを装着したまま接続しない 音量によっては耳を傷める原因となることがあります。 |
| 10 | 禁止 | ポリ袋で遊ばない 本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因となります。特にお子様にご注意ください。 |
| 11 | 内服禁絶 | 1年に一度は内部掃除をする 内部にほこりがたまったまま使用すると、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部掃除は販売店にご依頼ください。 |

1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | |
|----|---|
| 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。 |
| 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家電材に損害をあたえたりすることがあります。 |

| | |
|------------------------------|--|
| 図記号の意味は次のとおりです。 | |
| △記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。 | 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。 |
| ○記号はしてはいけないことを表しています。 | 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |
| ●記号はしなければならないことを表しています。 | 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。 |

警告

| | | |
|---|--------|---|
| 1 | プラグを抜く | 故障したときは電源プラグを抜く 本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音が出る場合や、本機を落としたりキャビネットを破損した場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となるだけでなく、視力障害の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にやめください。 |
| 2 | 分解禁止 | 裏ぶたを外さない、修理・改造をしない 内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。修理の場合は販売店へお問い合わせください。 |
| 3 | 使用禁止 | ぐらつく、またはスタンド部にびびりや亀裂がある場合は近づかない 本機が転倒してけがの原因となる場合があります。お買上げの販売店にご連絡ください。 |
| 4 | 傷つけ禁止 | 電源コードを傷つけない 電源コードは大切に取扱いしてください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。 - コードの上に重い物をのせない - コードを本機の下敷きしない - コードの上を動物などで寝かない - コードを傷つけない、加工しない - コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない - コードを加熱しない 電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)販売店に交換をご依頼ください。 |
| 5 | 接触禁止 | 雷が降り出したら、電源コードなどには触れない 雷が降り出したら電源コードなどには触れないでください。感電の原因となります。 |
| 6 | 禁止 | 添付されているもの以外の電源コードは使用しない 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。 |

2 ご使用前に

付属品の確認 お買上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

| | | | |
|------------------------------|---|----------------------|----------|
| 電源コード | ベーススタンド | VESA 金具 VESA 金具ネジ | ケーブルホルダー |
| 信号ケーブル (DisplayPort ケーブル) | 信号ケーブル (USB-C ケーブル (USB 3.1 gen2, USB Power Delivery, DisplayPort Alternate Mode 対応)) ※ 映像信号は USB-C ケーブルを使って DisplayPort で伝送されます。 | | |
| セットアップマニュアル | | | |

付属品以外は非添付です。付属品以外のケーブルで接続する場合は市販品を別途ご購入ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 **VCCI-B**

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

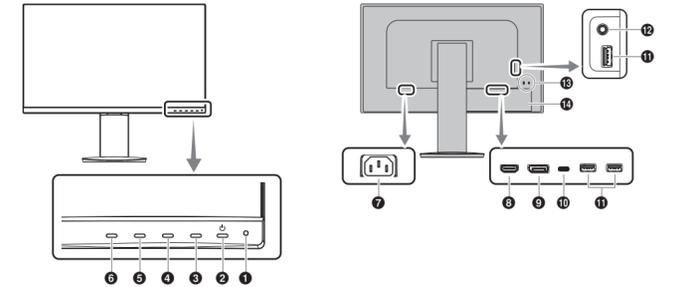
注意 注意2を参照ください。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

グリーンマーク
JIS C 0950 (通称 J-Moss) とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。特定の化学物質 (鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE) の含有状況により、次の2種類の表示マークがあります。
・ 含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク
・ グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下 (但し除外項目あり) である製品にメーカーが任意で表示することができるマーク
本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。製品の詳細は、<https://www.nec-display.com/jp/environment/j-moss.html> をご覧ください。

| | | |
|----|-------|--|
| 7 | 指示 | 正しい電源電圧で使用する 日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。一般のご家庭のコンセント (AC 100V) でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC 100V以外で使用しないでください。 |
| 8 | 禁止 | アース線を挿入・接触しない 電源コードのアース線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。 |
| 9 | 設置禁止 | 設置するときに気を付けること 本機はスタンドなどの取り付け器具なしで設置、運用することはできません。移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数でおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。布などで通風口をふさがないでください。風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となる場合があります。以下の場所には設置しないでください。 - 炎の燃える場所 - 直射日光や熱源のそば - 振動の多い所 - 湿気、ほこり、漏煙、漏気の当たる所 - 屋外 - 温度、湿度が急激に変化し結露ができやすい環境 結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源を入らずに放置してください。そのまま使用すると故障の原因となります。そのまますべての電源コードをコンセントから抜いてください。 - 取扱説明書で示している設置以外の設置はおこなわないでください。 |
| 10 | 使用禁止 | 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなう 取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものではありません。固定しないと転倒してけがの原因となる場合があります。 - 市販のアームまたはスタンドを取り付ける際は、本機を支えるのに十分なものを使用してください。 - アームまたはスタンドを取り付ける際は、指定のネジを使用し、しっかりと締めてください。液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となることがあります。 - ネジのゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めてください。(9.8 ~ 13.7N・cm が適切な締付トルクです。) - 液晶ディスプレイの表示部を7にして置いたまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。 安定性と危険について 本機が落下すると重大事故の原因となるおそれがあります。けがなどの危害を軽減するために、本機を設置する際は取扱説明書の手順に従い、床や壁に確実に取り付けてください。 特にお子様に関する事故の多くは簡単な方法で防ぐことができます。 - 確立されているスタンドを使用し、取扱説明書の手順に従って取り付けてください。 - 本機を安全に支えることができる家具に設置してください。 - 本機に触ろうとして設置している家具に登ったりすると危険であることをお子様に説明してください。 - 本機に接続するコードやケーブルは、つまみやすいように、また引っ張ったりつかんだりできないように配線してください。 - 本機を不安定な場所に設置しないでください。 - 本機を高い家具に設置する場合は、本機と家具、家具と壁や柱など、それぞれをしっかりと固定してください。 - 本機の下に布などを敷かないでください。 本機や設置している家具の上に、お子様の興味を引くようなもの (玩具やリモコンなど) は置かないでください。設置場所を変え場合は、上記をふまえて設置してください。 |
| 11 | 禁止 | 傾斜面や不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。 |
| 12 | 禁止 | 異物をいれない 火災・感電の原因となります。特にお子様にご注意ください。 |
| 13 | 水ぬれ禁止 | 水のかかるところに置かない 水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。 |
| 14 | 禁止 | 清拭時に気を付けること 付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。火災の原因となります。 |

3 各部の名称



- 電源ランプ**
電源を入れたときは電源ランプは青色に点灯します。パワーマネジメント機能の作動中は橙色に点灯します。
- ONボタン (電源ボタン)**
電源をオン/オフするときを押します。
お留意
電源を短時間にひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となる場合があります。
- EXIT ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき
信号入力切り替え画面を表示します。AUTO を選択すると、現在入力がある信号入力コネクタを自動的に選択します。詳細は取扱説明書の「仕様」を参照ください。
OSD 画面が表示されているとき
OSD 画面を消します。
- UP ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき (ホットキー機能)
ブライトネス調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を右に移動するまたは数値を増加します。
- DOWN ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき (ホットキー機能)
音量調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を左に移動するまたは数値を減少します。
- ENTER ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき
OSD 画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
選んだ調節項目を決定します。
- 電源入力コネクタ**
電源コードを接続します。
- HDMI 入力コネクタ**
HDMI ケーブルでデジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。
- DisplayPort 入力コネクタ**
デジタル映像インターフェースの DisplayPort ケーブルを接続します。
- USB-C® ポート**
USB Type-C® 規格に準拠したコンピュータと接続します。接続する機器により給電ができます。詳細は取扱説明書の「仕様」を参照ください。
- USB ダウンストリームポート (USB Type-A)**
USB 対応周辺機器および USB フラッシュメモリ 接続用の USB ポートです。
- ヘッドホン端子**
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。
- セキュリティスロット**
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。製品については、ケンジントン社のホームページをご参照ください。
- ラベル**

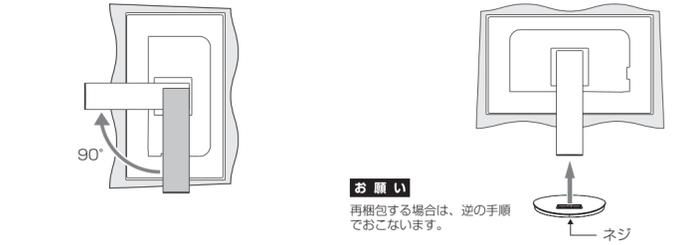
注意

| | | |
|---|--------|---|
| 1 | プラグを抜く | 電源コードは注意して取り扱う 電源コードが破損すると、火災・感電の原因となることがあります。 - 電源プラグを奥までさしこむ - 電源コードが容易に抜けるのを防止する - 電源コードの抜き差しは力を加えずに行わない - 電源コードの抜き差しはプラグ部分を持っておこなう - お手入れの際は電源プラグを抜く - 電源プラグのほこりなどは定期的に取る - 電源コードやケーブル類をつけたまま動かしな い - 長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く - 機器のアース線は確実に接続する 本機は電源コードのアース線をアースに接続することを前提に設計されているアースつなぎのプラグ構造です。機器の安全確保のため、電源コードのアース線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実に接続してご使用ください。アースに接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者に依頼してください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アース線を外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。 |
| 2 | 禁止 | 建物に設置された配電盤は 100V 最大 20A の回路遮断装置を備えていることを確認してください。 |
| 3 | 禁止 | 電源コードおよび USB ケーブルは束ねず (丸めず) 使用する ケーブルが発熱して火災の原因となるおそれがあります。 |
| 4 | 禁止 | 本機を設置している台には乗らない 置き台には乗らないでください。また、キヤスター付き置き台に本機を設置する場合は、必ずキヤスター止めをしてください。本機が倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。 |
| 5 | ケガに注意 | スタンドの取り付けや取り出し、調節をする場合 - スタンド調節時または市販のアーム取り付け時に手や指をはさむとけがの原因となることがあります。 - スタンドのネジを取り外す時、必ず手でスタンドを持ってください。スタンドが落下して、けがの原因となることがあります。 - 本機を回転させる場合は必ず電源コード、信号ケーブルを外してからおこなってください。外さずに回転すると、ケーブル類が引っ張られけがの原因となることがあります。 - 本機を回転する場合は、必ず本機を一番高い位置までスライドし、画面を上方に傾けてください。低い位置のまま回転すると、指を挟むなど、けがの原因となることがあります。また、机にぶつかるなど、事故の原因となることがあります。 |
| 6 | 禁止 | 本機を強く押さない 破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。 |
| 7 | 禁止 | 液晶パネルに衝撃を加えない 破損してけがや故障の原因となることがあります。 |
| 8 | 指示 | 適度な明るさの環境で使用する 画面の反射による目の疲れを防ぐために、適度な明るさの中でご使用ください。 |

4 設置

ベーススタンドを取り付ける

- 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置く
お留意
液晶パネルを下向きに置く際に表示部の下に物を置かないでください。また、突起など異物を確認し表示部を傷つけないように注意してください。
- 図のようにスタンド部分を 90 度回転
注意 注意5を参照ください。
- ベーススタンドに取り付けられているネジを使ってスタンドにベーススタンドを取り付ける
警告 警告10を参照ください。

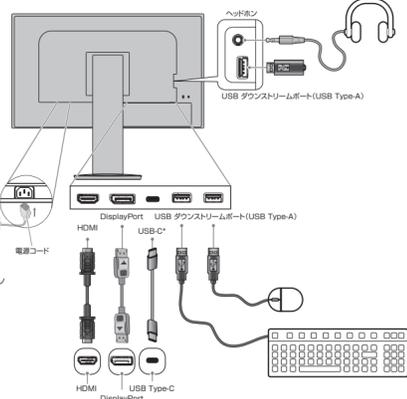


接続する

- 接続する前に**
- 本機を使用する場所に設置してください。
 - コンピュータに接続する前に、本機、コンピュータおよび周辺機器の主電源を切ってください。
 - 本機を一番高い位置までスライドさせてください。
 - それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

1 信号ケーブルを接続する

注意
添付のケーブルを使用してください。HDMI、DisplayPort、USB、USB-C はシールドタイプを使用してください。これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。



お願い

- 本機または外部機器の主電源がオンの場合、ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。
- DisplayPort ケーブルおよび USB-C ケーブルは付属品をご使用ください。

お知らせ

画面を下方に傾けた方がケーブル類の接続が簡単におこなえます。

2 電源を接続する

お願い

- コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、本機の使用に十分な電源容量が供給されることを確認してください。
- 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。

1. 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む

お願い

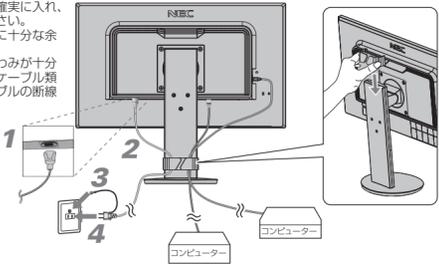
- 奥までしっかりと差し込んでください。
- 本機の角度を変えても、電源コードが外れないことを確認してください。

2. 電源コード、信号ケーブル、USB ケーブルをケーブルホルダー内に収める

※ケーブルマネージメントをご使用にならない場合はこれらの作業は不要です。

お願い

- ケーブル類はケーブルホルダーに確実に入れ、また均等に収めるようにしてください。
- 画面を前後に動かし、ケーブル類に十分な余裕があることを確認してください。
- 図を参考にして、ケーブル類のたわみが十分にあることを確認してください。ケーブル類のたわみが不十分な場合は、ケーブルの断線などが発生する原因となります。



3. アース線をアースに接続する

4. 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する

警告 警告 6、警告 7、警告 8 を参照ください。

注意 注意 1 を参照ください。

お願い

電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。

7 付録

市販のアームを取り付けるとき

本機には VESA 規格に準拠した（100mm ピッチ）市販のアームを取り付けることができます。

警告 警告 10 を参照ください。本機の質量は取扱説明書の「仕様」を参照ください。

お願い

市販のアームについては販売店にお問い合わせください。

アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

スタンドの取り外し方

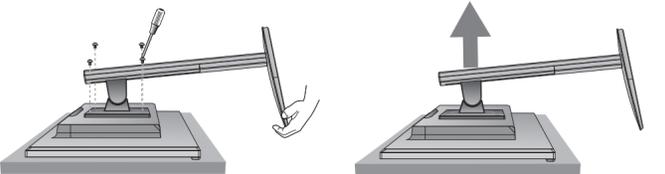
1. ケーブルホルダーからケーブルを取り出す

※ケーブルマネージメントをご使用にならない場合はこれらの作業は不要です。

2. 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから、信号ケーブル、電源コードを取り外す

3. 平らで安定した場所に柔らかな布を敷き、液晶パネルを下向きにして置く

4. スタンドを取り付けている 4 本のネジを取り外す



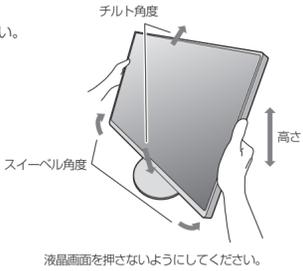
3 設置と調節をおこなう

1. 本機の電源を入れてから、コンピューターの電源を入れる

2. 高さや角度を調節する

お好みに合わせて本機の高さと角度を調節してください。図のように見やすい高さおよび角度に調節します。

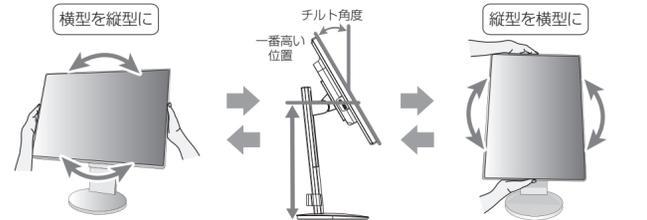
注意 注意 5 を参照ください。



縦型で使用する

1. 縦型に回転する

本機を一番高い位置までスライドします。本機のチルトの角度を最大にします。本機の両端をしっかり持ち、回転させてください。本機のピボット角度は図の通りです。



注意 注意 5 を参照ください。

2. 各種ケーブルを接続する

下記の図を参考に電源コード、信号ケーブルを接続してください。画面を前後に動かし、信号ケーブル類に十分な余裕があるかどうかを確認してください。

お願い

図を参考に信号ケーブルのたわみについては十分な確認をおこなってください。十分な配慮をおこなわない場合は信号ケーブルの断線等の原因となります。

お知らせ

縦型表示を表現するためには、縦型表示に対応しているビデオカードが必要です。

回転範囲 90°

回転範囲 90°

5 設定

解像度を 1920x1080 に設定、確認する

画面の解像度を 1920×1080 に設定し、確認してください。

NEC サービス窓口のご案内

NEC ディスプレイについてのお問い合わせや修理のご依頼などは、担当の相談窓口にご相談ください。

お願い 部署名、電話番号、受付時間などについては変更になることがありますのでご了承ください。最新情報につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

使用方法についてのご相談

NEC ディスプレイの使用方法、機能、性能、パソコンとの接続などについての疑問は、インターネットホームページでも情報を公開しております。「取扱説明書」をご確認いただくか、下記の技術相談窓口へお問い合わせください。

*: https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html

・相談窓口

| | | |
|---------|---|---------------------------|
| お客様相談窓口 | NEC モニター・インフォメーションセンター | 電話番号：0120-975-380（フリーコール） |
| 受付時間 | 月～金曜日 9:00～18:00 (土・日・祝祭日は休ませていただきます。また、これ以外の当社休日につきましても休ませていただきますので、ご了承ください。) | |

・NEC ディスプレイ インターネットホームページ

NEC ディスプレイについての説明、新製品情報など
<https://www.nec-display.com>

本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく指定再資源化製品です。希少資源の再利用のため、不要になった製品のリサイクルにご協力ください。詳しくは当社 Web サイトをご参照ください。

「ディスプレイのリサイクル」について

<https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html>

法人のお客様（産業廃棄物として廃棄される場合）

当社は資源有効利用促進法に基づき、回収・リサイクルシステムを構築し、積極的に資源の有効利用につとめています。回収・リサイクルのお見積り・お申し込みについては上記 Web サイトをご参照ください。

個人のお客様

「PC リサイクルマーク」のシールが貼り付けられている当社製品は、ご家庭からの排出時、新たな料金負担を頂くことなく、当社が責任を持って回収・リサイクルいたします。

※「PC リサイクルマーク」のない製品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きます。

※本機をご購入いただいた個人のお客様には、お申し込みいただくことにより、無償で「PC リサイクルマーク」を提供いたします。お申し込み方法は上記 Web サイトをご参照ください。

6 困ったとき

故障かな?と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

表示されないときは…

| 症状 | 状態 | 原因と対処 |
|-------------------|--|---|
| 画面に何も映らない | 電源ランプが点灯しない場合 | 電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。 電源がオフになっている可能性がありますので、確認してください。 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。 電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れていない可能性があります。コンピューターの電源が入っているか確認してください。 「セットアップ」の「電源ランプ」が「オフ」になっていないか確認してください。 |
| | 電源ランプが青色に点灯している場合 | OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してください。 ● OSD 画面が表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または修理受付/アフターサービス窓口にご相談ください。 ● OSD 画面が正常に表示されれば故障ではありません。「画面」の「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してください。 ● OSD 画面が正常に表示され、「ブライトネス」と「コントラスト」を調節しても画面が表示されない場合は、接続している機器が正しい動作状態にあることを確認してください。コンピューターと接続している場合は、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。 |
| 電源ランプが緑色に点灯している場合 | 信号入力が無い入力コネクタが選択されている可能性があります。EXIT ボタンを押して、入力コネクタを切り替えてください。 | |
| | パワーマネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。 信号ケーブルが本機または接続機器のコネクタに正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。 変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。 接続しているコンピューターの電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。 | |
| 画面が表示されなくなった | 正常に表示されていた画面が、暗くなったたり、ちらつようになったり、表示しなくなった場合※ | 液晶パネルの故障や劣化の可能性があります。販売店または修理受付/アフターサービス窓口にご相談ください。 |

※ ディスプレイに使用しているバックライトには寿命があります。

その他の症状のときは・・・

Web サイト内の取扱説明書をご覧ください。

https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html



保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または修理受付/アフターサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か、修理受付/アフターサービス窓口へご相談ください。
- 部署名、電話番号、受付時間などについては変更になることがありますのでご了承ください。最新情報につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

修理受付/アフターサービス窓口

| 個人ユーザー様の窓口 | 法人ユーザー様の窓口 |
|---|--|
| 121コンタクトセンター | NECビジネスPC修理受付センター |
| フリーコール：0120-977-121 携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用できないお客様はこちらの番号へおかけください。 03-6670-6000（通話料お客様負担） | フリーコール：0120-00-9283 携帯電話をご利用のお客様はこちらの番号へおかけください。 0570-064-211（通話料お客様負担） |
| 最新の情報については、 http://121ware.com/121cc/ をご覧ください。 | 受付時間：月～金 9:00～18:00 休日、土曜・日曜・祝日および年末年始等の所定休日とさせていただきますので、ご了承ください。 |

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所（付近の目標など）
- 電話番号
- 品名：液晶ディスプレイ
- 型名：LCD-E243Fシリーズ
- 製造番号（本機背面のラベルに記載）
- 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）
- 購入年月日または使用年数

NECディスプレイソリューションズ株式会社